



モバイルPCからの情報流出対策

問題発生：持ち出したPCから顧客情報を流出してしまった!

社員が各種データなどを保存したノートPCを持って営業にでかけることが増えています。そのため、外出先の環境でウイルスに感染してしまいそこから情報が流出してしまうケースが後をたちません。そこで社内の環境下だけでなく、外部環境においても状態を把握し、最新のセキュリティパッチ・ポリシーを適用することが重要となってきているのです。



対策

社外の環境からPCを守るためには、VPNの利用などにより、社外の環境への接続をさせないことや、接続をしているPCを個別に守るしかありませんでした。
徹底できるかどうかはユーザのモラルにかかっています。



LANDeskだと実現できます

通常社外で利用されるモバイルPCもLANDesk® Management Gatewayを介し、社内のPCと同等のセキュリティ管理が可能となります。

- 定期的なインベントリスキャンの実行による最新状態の把握
- 継続的なパッチ管理の提供によりセキュリティレベルを維持
 - 脆弱性スキャンとパッチ適用

社内の安全なネットワーク環境下でない社外に持ち出されたPCも確実に保護します。

- クライアント上でリアルタイムな監視
 - スパイウェアの侵入をブロック
 - Winnyなど危険なアプリケーションの実行を禁止